生業、生き様、心高める体験交流

徳島県・三好市

力を合わせて急流を下る人気のラフティング(上、下)

徳島県の最西端にあり、四国のほぼ中央に位置する三好市。四国第二の高峰剣山、市の中央部を横切る吉野川、その代表的な山河の周りには広大な自然と歴史を有しています。平家落人伝説の里で知られる日本三大秘境「祖谷地方」、吉野川上流域にある巨岩奇岩「大歩危、小歩危」などはそれらの豊かな環境のなかで生まれ、観光地として多くの観光客に喜ばれています。また、その周りに住む温かい地域の人々によって古くから守られ伝えられてきました。この土地環境やそこにいる人々に触れ、直に感じ、再び故郷に戻ってくるような気持ちで体験者に訪れてもらえることを願って数々の体験プログラムを用意しています。その中からいくつか挙げて紹介します。

心の交流・感動体験
『そらの郷山里物語』

■農山村の暮らし体験

三好市内に点在するそれぞれの受け入れ家庭で、ありのままの生活を体験してもらいます。この生活体験では、行動、体験、調理まで、「一緒に」を基本として来た時から帰るまでを家庭の方と共にし、どっぷり田舎の生活にはまり、今の農山村の現状だけではなく歴史についても肌で感じてほしいと取り組んでいます。

民泊家庭では、家族の一員として、朝起きてから夜寝るまで、いろいろな生活体験が待っています。布団の上げ下げから食事作りまでみんなで一緒に行います。畑で採った野菜や自分達で打ったそばを調理して食べたり、協力して農作業をしたり、カゴラを使って小物を作ったり、各家庭によって体験内容が考えられています。また、炭焼き体験や間伐作業、薪割りをする林業体験を行う場合もあります。体験時には家庭の人はインストラクターとなり、安全に配慮し、かつ心に残る体験になるよう取り組むとともに、日常で当たり前と見過ごされる家事そのものが体験の一つとして、インストラクターは一生懸命に伝えています。こういった田舎ならではの生活を通じて心の交流を深め、互いに感動するのが「農山村の暮らし体験」です。

■ラフティング

人気のあるプログラムとして取り入れられるのがラフティングです。8人でゴムボートに乗り込み、ゴールまで急流を越えながら力を合わせて川を下っていきます。なだらかな流れの地点では各ボートでゲームをしたり泳いだり、チーム一体となって楽しめることが魅力の一つとなっています。

開始前にはインストラクターによる説明を必ず行い、安全に注意して、日本有数のラフティングスポットでの体験を満喫していただけるよう努めています。

このような体験を通して、地域の人々とのふれあいはもちろん、学校では見られない友達の新しい一面の発見、学校ではできないかかわり方から、体験者一人ひとりが感動と心の交流を得られるようにと日々研鑽に努めています。

祖谷のそば打ち体験

田舎ならではの生活を通じて心の交流も

農作業の合間に一休み

そらの郷山里物語協議会
担当：山本・田岡
月～金（祝・祭日除く）8:30～17:15
〒778-0002　徳島県三好市池田町マチ2145-1
三好市役所産業観光部観光課内
TEL 0883-72-7620　FAX 0883-76-0203

長崎県・北松浦半島

心に響く感動体験
『松浦党の里』

私たちの活動の舞台は九州の西端、長崎県北部に位置する北松浦半島とその周辺の島々からなる地域で、源平合戦や元寇の折りに活躍した「松浦党水軍」の本拠地でもあります。

ほんなもん（＝ほんもの）体験は、海、山、川といった豊かな自然環境や農林漁業などの多様な生業を生かし、徹底した安全管理の下で提供する教育旅行プログラムです。

■漁村・農村での民泊を提案

ほんなもん体験の趣旨は、子どもたちを取り巻く環境の急激な変化により生じている人間関係の希薄化、コミュニケーション能力や社会適応能力の低下といった課題を解決するため、生徒の皆様の豊かな人間性、社会性、感性を育む体験活動の機会を提供し、高い教育効果を生み出すことです。

心に響く感動の農村民泊

そこで、「人間関係構築能力を育む場」として、農漁村で民家に宿泊する「民泊」をご提案させていただきます。

平和学習コース」では、北松浦半島の豊かな自然環境の中で、体験や民泊を通して農漁村で暮らす人々との交流を深め、大きな感動を生み出し、豊かな心や健全で平和な心を育みます。また、原爆被爆都市・長崎では、被爆の実相にふれ、平和に対する認識を深める機会をご提供します。

■修学旅行モデルコース

①「農漁村民泊＋長崎平和学習コース」では、1泊を上回る深い交流と大きな感動があります。

2日間を民泊で過ごした生徒の皆さんは、初めて見知らずの人と心が通じ合い、信頼関係を築くことで大きな自信を得て深く感動し、いきいきと活力に満ちた表情に変わっています。1日目の不安や緊張で一杯だった表情とは全く異なり、生徒さんがより良く変わったことを実感します。

■さらなる向上を

心と心の交流を深め、豊かな心を育むフィールドとして信頼を高められるよう、安全管理の徹底と体験プログラムの質向上に努めていきます。

②「農漁村民泊2連泊コース」では、

①修学旅行モデルコース（中学校）　松浦党の里ほんなもん体験 ～農漁村民泊＋長崎平和学習コース～　2泊3日

日	行程	宿泊地
1	各駅（各地空港）→ 博多駅（福岡空港）12:00 ═ 長崎市内平和学習 15:00 17:30 ═ 長崎 17:50	長崎
2	松浦党の里ほんなもん体験 ～農漁村でのほんもの体験と交流が、感動に満ちた青春の1ページにきざまれます～ 長崎 8:30 ═ 班別自主研修 12:00 ═ 午後・体験プログラム（14:30～17:30）●漁業体験 ●農林業体験 ●味覚体験 ●自然・歴史体験 ●アウトドア体験 ●伝統・工芸・文化体験 ═ 北松浦半島 ＊受入家族との対面式 18:00	農漁村民泊（1家族当たり4～5名程度）
3	松浦党の里ほんなもん体験 午前・体験プログラム（8:30～11:30）●漁業体験 ●農林業体験 ●味覚体験 ●自然・歴史体験 ●アウトドア体験 ●伝統・工芸・文化体験 北松浦半島 ＊離村式（お別れ）12:30 ═ 博多駅（福岡空港）14:30 → 各駅（各地空港）	
	人との触れ合いを通して豊かな人間性・社会性を育む → 課題解決型体験プログラム	

②修学旅行モデルコース（中学校）　松浦党の里ほんなもん体験 ～農漁村民泊2連泊コース～　2泊3日

日	行程	宿泊地
1	各駅（各地空港）→ 博多駅（福岡空港）12:00 ═ ハウステンボスまたは西海パールシー 14:00 16:00 ═ 北松浦半島 ＊受入家族との対面式 17:00	農漁村民泊（1家族当たり4～5名程度）
2	松浦党の里ほんなもん体験 ～農漁村でのほんもの体験と交流が、感動に満ちた青春の1ページにきざまれます～ 午前・体験プログラム（8:30～11:30）●漁業体験 ●農林業体験 ●味覚体験 ●自然・歴史体験 ●アウトドア体験 ●伝統・工芸・文化体験 午後・体験プログラム（13:30～16:30）●漁業体験 ●農林業体験 ●味覚体験 ●自然・歴史体験 ●アウトドア体験 ●伝統・工芸・文化体験	農漁村民泊（1家族当たり4～5名程度）
3	松浦党の里ほんなもん体験 午前・体験プログラム（8:30～11:30）●漁業体験 ●農林業体験 ●味覚体験 ●自然・歴史体験 ●アウトドア体験 ●伝統・工芸・文化体験 北松浦半島 ＊離村式（お別れ）12:30 ═ 博多駅（福岡空港）14:30 → 各駅（各地空港）	
	人との触れ合いを通して豊かな人間性・社会性を育む → 課題解決型体験プログラム	

ほんなもん体験～3つの特徴

①90種類の豊富な農林漁業体験プログラムと1日最大2,000人の受け入れが可能な漁村、農村での民泊(受け入れ民家数　約500軒)

②広域エリア内14団体の受け入れ組織からなる「一般社団法人まつうら党交流公社」を行政が強力にバックアップする官民協働のコーディネートシステム

③受け入れ民家、インストラクターへの定期的な安全衛生講習の実施、民泊・体験に対応する傷害保険、賠償責任保険への加入など安全、安心に対する万全の備え

定置網漁の体験

一般社団法人まつうら党交流公社
〒859-4501　長崎県松浦市志佐町浦免1808-1
TEL 0956-27-9333　FAX 0956-27-9334
E-mail : kouryu-1ban@matsuurato.jp
URL http : //www.honmono-taiken.jp

沖縄県・恩納村

愛情あふれる感動交流で生きる喜びを共感しよう
～ニライカナイの沖縄ふれ愛感動体験～

今年3月に体験をされたある学校の先生のお礼状にこうありました。

「(前文略)学校へ戻っても子ども達の興奮は冷めやらず、いまだに沖縄に戻りたいと話す子ども達が数多くいるということは、どれだけの感動を与えられたかがよく分かります。私自身も沖縄にずっといたいと感じました。大きな感動をありがとうございました。学校へ戻り、どうしてもやりたかったことがこの手紙を書くことでした。(中略)私の学年目標は、『心ひとつに』です。殺伐とした社会において大切なのは心のつながりと強く感じています。人に感謝することから始まり感謝される人になってくれれば大満足です。これからも沖縄を訪れる子ども達に感動と勇気、真実を伝えて下さい。お身体をお大事にしていつまでも」(原文一部修正)

こうした先生方や生徒さん達からのお礼状は、大きな喜びや勇気を頂くと共に、大事な宝物になります。まさに大感謝です。心より御礼申し上げます。

沖縄体験ニライカナイでは、沖縄でしかできないような感動大きく教育効果の高い本格体験にこだわっています。愛情たっぷりで人間味溢れる指導員が、生徒の皆さんにしっかりと向き合ってていねいに伝授します。体験の後半では、心ひとつにみんなでカチャーシーを踊ったり、サンシンの音で歌い合ったりします。また、先生方の料金は全種目無料としています。生徒さん達と一緒に大きな感動を共有し、相互理解を深めて頂きたいと願っています。

今年の6月からは「ふれ愛民泊」(当面の受け入れは60人まで)や環境学習・ECO推進プログラムの「サンゴの苗作りと生体観察」、「赤土流出対策」なども含め全109プログラムになりました。受け入れを開始して12年目になりますが、年々、着実に人間的魅力を増す笑顔の指導員と教育効果の高いプログラムに、今後もどうぞご期待下さい。

おすすめプログラム

①サトウキビ収穫から黒糖作り

「ざわわ」の中でのキビ刈りに始まり、目の前で作った黒糖を食べた後は、農家や指導員達と心ひとつになり大きくはじけた感動交流をします。

②本格エイサー

中高生に大人気の格好いい躍動的な若者の踊りを、エイサー団体所属の元気のいい青年がパーランク（小太鼓）のたたき方の基本から伝授。終わった後は、心地よい疲労感と満足感で自然と笑顔がこぼれます。

③シーカヤック講習＆海岸観察

サンゴや熱帯魚もいる透き通った浅瀬の海に、2人1組で漕ぎ出した時の爽快感と終わった後の達成感は格別です。カヤックは安定性と排水性に優れたタイプを使用しています。

サンゴや熱帯魚もいる透き通った海でシーカヤック

エイサーで心ひとつに

カチャーシーでみんな笑顔に

おいしいキビは大人気

沖縄体験ニライカナイ
〒904-0411　沖縄県国頭郡恩納村恩納5973
恩納村ふれ愛センター内
TEL 098-966-1600　FAX 098-966-1602
E-mail : info@niraikanai.co.jp
URL http : //www.niraikanai.co.jp

長崎県・島原

火山に学び地域の生業に触れる
島原半島がまだす体験

火山の教訓を次世代へ

雲仙普賢岳(平成新山)のふもとを雲仙市、島原市、南島原市が取り囲む島原半島は、長崎県内の農作物の約4割を生産し馬鈴薯、いちご、トマトの産地として有名です。

火山を中心とした独自の総合学習は、雲仙普賢岳の噴火災害という悲しい歴史や、地元の人々がどのような復興の道を歩んだのか。当時を知る地元ガイドが同行し、フィールドワーク形式で学ぶことができます。

また、災害時の対処方法、ボランティアとして現場で活動する際の注意点、心構えなどなど、実際に携わった人や今まさに取り組んでいる方々から学びます。

地域住民の生業から学ぶ

農業体験は、インストラクターのすべてが専業農家。単に収穫だけでなく、高い技術力を生かした食べ物を作る「生命産業」の現場の話を聞きます。収穫作業を体感しながら、取れたての野菜などを実際に食べる、観光農園と異なる体験で「農のプロは食育のプロ」として本物を伝えます。

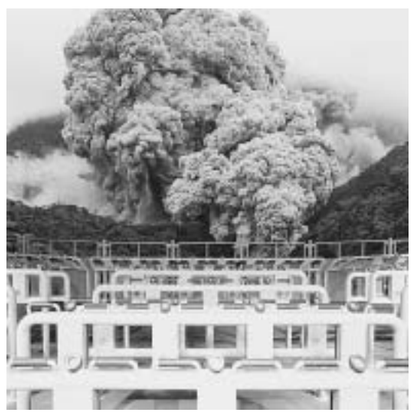
ほかにもハマチの餌やり、イカダでの魚釣りなど海の体験では、地元漁師とのコミュニケーション通して、自然を相手とした生業を学びます。

地球の鼓動に触れる

島原半島は、8月に世界ジオパークの国内第1号に認定されました。今後は地学の学習も可能となります。火山学習とともに噴火や地震のメカニズムを学び、活断層や特徴的な地層などを見学する地球の鼓動に触れる体験です。ジオパーク活用の取り組みは世界的にも高い評価を得ています。

コンパクトな体験フィールド

火山、農業、漁業、ジオパークをはじめとする各種プログラムは、当NPOでコーディネートいたします。各体験現場や体験後の集合場所までの移動時間は30～50分。コンパクトなエリアの中で総合的な学習が可能です。長崎市内からも最短60分でアクセス可能な地域もあり、平和学習に農業・漁業・火山学習を組み合わせるなど、幅広い教育旅行のプランニングをご提案いたします。



迫力の平成大噴火シアター

アスパラガスの収穫

根気のいる馬鈴薯収穫

普賢岳トレッキング

牛とふれあう体験

人気のイルカウォッチング

季節の草木染め体験

NPO法人がまだすネット
通常営業時間：9:00～17:00(月～金)
〒854-0514　長崎県雲仙市小浜町北本町14-39
TEL 0957-75-0666　FAX 0957-75-0690
E-mail : taiken@gamadas.jp
URL http : //www.gamadas.jp